

# 華麗なる 移住地

大分県日出町

*Guidebook*



 日出町  
ひじまち



## 国東半島の移住相談窓口一覧

### 豊後高田市

地域活力創造課

TEL : 0978-25-6392 FAX:0978-22-2725

[katuryoku@city.bungotakada.lg.jp](mailto:katuryoku@city.bungotakada.lg.jp)

### 杵築市

政策推進課

TEL:0978-62-1804 FAX:0978-62-3293

[seisaku@city.kitsuki.lg.jp](mailto:seisaku@city.kitsuki.lg.jp)

### 国東市

活力創生課

TEL:0978-72-5175 FAX:0978-72-5182

[sosei@city.kunisaki.lg.jp](mailto:sosei@city.kunisaki.lg.jp)

### 日出町

政策推進課

TEL:0977-73-3116 FAX:0977-72-7294

[seisaku@town.hiji.oita.jp](mailto:seisaku@town.hiji.oita.jp)

# 華麗なる移住地 大分県日出町

カ  
レ  
イ

温泉まで近いのがカレイ！

町の中には3つの温泉。  
別府温泉までは15分。  
湯布院も近いです。



住む人に優しいのが  
カレイ！

大分・別府が通勤圏内。  
子育て支援も充実しています。



別府湾の絶景が  
カレイ！

国東半島から連なる広大な  
別府湾を楽しめます。



教育環境が  
充実なのが  
カレイ！

小学校・中学校の学力は、  
県内トップクラスなんですね。



カレイが  
美味しいのが  
カレイ！

城下カレイが名産で、  
非常に美味しいと評判です。



水が美味しいのが  
カレイ！

近隣の町の人々が、  
わざわざ水を汲みにくるほど  
美味しいです。



カレイダンサーが踊る  
町の紹介動画はこちる



カレイな  
6つの  
ポイント

## 日出町の光と風と海と星

女優、シャンソン歌手、プロデューサー兼文筆家 畠山 奈保美



人は生まれる場所を選べない。

私は東京都文京区白山で生まれた。軍人だった祖父は、戦時中、庭にいくつも防空壕をつくり、近隣の住民達は何度も避難しに来たそうだ。「本当に命拾いさせてもらつて有り難かった」と、物心ついた頃に御札を言われ、戸惑つたものだ。その時すでに祖父は他界していた。

私が生まれた頃には、防空壕は跡形もなく、花好きな母が植えたパンジーや、薔薇が美しく季節ごとに咲き乱れる庭だった。土に肥料をやる仕事を、子供の頃から手伝うのが好きだった。母と一緒に爪を真っ黒にして、ミミズや、ダンゴ虫や蟻と戯れながら、花や木に話しかけるのが日課だった。足元にはいつも丸々と太った猫がいた。

春の眩しい陽光の中、母の汗ばむ横顔を見ながら、母の口づさむ流行唄に、私も意味もわからず声を重ねていた。時々父が、モグラの穴をみつけては、いたずらな少年のように笑つて、「モグラも元気な庭は、お花も元気だね」と、嬉しそうだった。

ひとり娘の私は、毎年この家の大きな玄関の前で、父と新年の初詣の後に、写真を撮るのが習慣だった。それを撮っていたのが母。怒られながら、ぶれない様に、ピントをあわせながら、必死に撮っていた写真は、いつも父と私だけ。母と撮った写真は1枚もない。

## カレイな町は、こちらです。



東京から飛行機で約2時間。

九州は大分県の北東に、国東半島と呼ばれる仏教文化の栄えた半島があります。

大分空港から空港道路を車で30分。その丸く突き出た半島の付け根にあるのが日出町。城下カレイが有名な町です。

県都大分市まで車で40分と「田舎」過ぎず、

かといって「都会」でもない。

有名観光地の別府温泉までは目と鼻の先、かといって観光地の賑わいはない。

海と山にかこまれた自然豊かな日出町は、なんとなく暮らしやすい。

多様な暮らし方がある日出町、

派手なPRは下手だけど、土地の魅力に惹かれて、このまちにやつてくる人はなぜが多い。

多様な暮らし方がある日出町、

自分のライフスタイルを探してみませんか？



子育てがしやすいのがカレイ

## めざせ子育て満足度 大分県ナンバーワン

日出町立図書館 司書 工藤 美貴代さん



日出町で二〇〇四年から始まったブックスタート。日出町と地域ボランティアさんが協力して、お母さんと赤ちゃんが一緒に絵本を楽しむ体験と、絵本をプレゼントしています。



### 教育環境が充実しているのがカレイ アシスタントのいる教室

スクールアシスタント 宮本 久枝さん



教育環境が充実しているのがカレイ



SAの活動に立ち上げ当初から参加されている宮本さんは、息子さんが豊岡小学校三年生の時に初めて教室に入り活動を始めたそうです。  
「いつも子供たちから元気をもらえます。自分の子供が可愛ければ、そのお友達にも同じように関心をもつて接することができるし、ママ友も増えて意見交換することもできるんですよ」と言います。そんな宮本さんは子供たちだけではなく、ご自分の経験をもとに若いお母さんたちへの子育てアドバイスなど相談に乗ることも多いそうです。

日出町の子供は、授業中に騒いだり立ち歩いたりすることが多く、全ての学年において学習態度が良いのが特長的と感じるそう。

また、日出町には自治区、班という組織が整っているので隣近所の助け合いや高齢者の見守りがきちんとできています。子育てはもちろん、暮らしに安心感があるといいます。「お母さん同士も子供会などを通じてコミュニケーションをとる機会が多いので情報

### SAのお仕事

現在七十一名の方が登録しています。先生がお手伝いを希望する一年生から六年生まで全ての授業にアシスタントとして参加して、教材の配布や課外授業への同行、子供たちへの励ましや声かけだけでなく挨拶など学校生活でのマナーの指導もしています。子供たちの学習意欲も上がるとともに、先生にも時間的な余裕ができる、より細やかな授業ができます。

豊岡小学校では通称『SAさん』と呼ばれるボランティアさんたちが活躍しています。保護者や地域の皆さんのが中心となって授業に関わる様々なお手伝いをするもので、正式にはスクールアシスタントといいます。

SAの活動に立ち上げ当初から参加している宮本さんは、息子さんが豊岡小学校三年生の時に初めて教室に入り活動を始めたそうです。

「いつも子供たちから元気をもらえます。自分の子供が可愛ければ、そのお友達にも同じように関心をもつて接することができるし、ママ友も増えて意見交換することもできるんですよ」と言います。そんな宮本さんは子供たちだけではなく、ご自分の経験をもとに若いお母さんたちへの子育てアドバイスなどを相談に乗ることも多いそうです。

日出町の子供は、授業中に騒いだり立ち歩いたりすることが多く、全ての学年において学習態度が良いのが特長的と感じるそう。

また、日出町には自治区、班という組織が整っているので隣近所の助け合いや高齢者の見守りがきちんとできています。子育てはもちろん、暮らしに安心感があるといいます。「お母さん同士も子供会などを通じてコミュニケーションをとる機会が多いので情報

は違います。言葉を話せない赤ちゃんに對して、どう話しかけたらいいのかわからない大人にとって、絵本は赤ちゃんに言葉をかけるコミュニケーションツール。「テレビのように一方的に話しかけるの

は、赤ちゃんが自分が愛されていることを知り、自分は大切な存在なのだということを感じることができる大切な初めの一歩だということがわかりました。

読み聞かせのあとは、絵本の他に絵本リストや子育てに関する資料などが入っているブックスタート・パックを持ち帰っていただきます。ブックスタートは日出町で生まれた全ての赤ちゃんと保護者が対象になります。

地域の皆さんのが子育てを応援し、赤ちゃんの健やかな成長を願っていることをお母さんたちに感じてもらえたなら嬉しいですね。



ではなく、絵本を

読み聞かせること

は、家族と赤ちゃん

がお互いの意識を

感じ、安心感を与

えることになります

」と工藤さんは

言います。

ブックスタート

は、赤ちゃんが自分が愛されていることを知り、自分は大切な存在なのだということを感じることができる大切な初めの一歩だということがわかりました。

読み聞かせのあとは、絵本の他に絵本リストや子育てに関する資料などが入っているブックスタート・パックを持ち

帰っていただきます。ブックスタートは日

出町で生まれた全ての赤ちゃんと保護

者が対象になります。

地域の皆さんのが子育てを応援し、赤

ちゃんの健やかな成長を願っていること

をお母さんたちに感じてもらえたなら嬉

しいですね。



丁寧につくられた食べ物がカ・レ・イ

## 美味しいものがある毎日

青井農園 青井朝輝さん

青井円さん

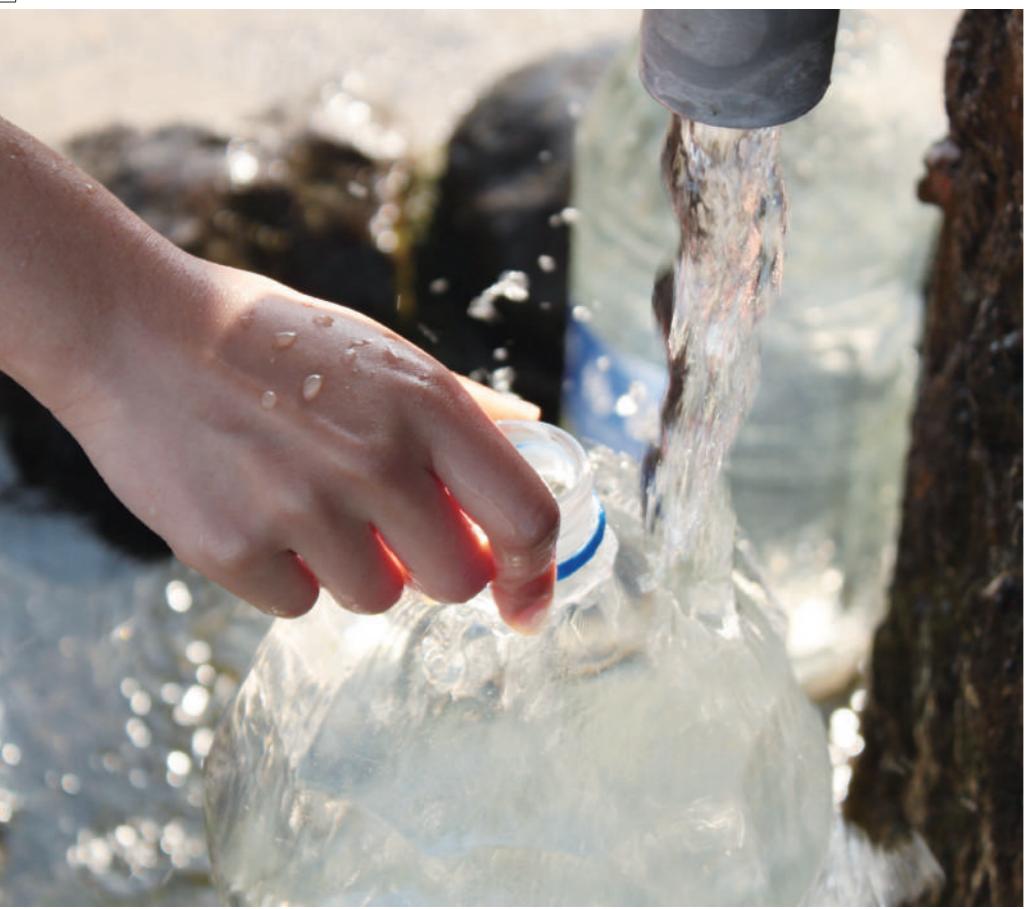
「野菜に味があるね」  
日出町を訪れた人がよく口にする言葉です。  
豊かな自然の中で、丁寧に丹精込めて作られた野菜はおいしい。  
**大量生産ではないけれど、多種多品目が生産されるのが日出の野菜です。**



水が美味しいのがカ・レ・イ

## 湧水のある暮らし

ヨガインストラクター 小林千恵子さん



3年前に東京から日出町に移住された小林さんも、別府湾を見下ろす高台にある山田湧水の魅力に惹かれた一人。棚田に囲まれ、美しい景観が楽しめる水汲み場に愛犬と訪れる小林さんには、拘りの基準がいくつもあります。その一つが直接口に入る水だそう。「良い水に慣れると離れられなくなります。今では週に一度、山田湧水に水を汲みにくるのがとても大切な習慣になっています」と言います。

「優しい口当たりだから、美味しいお茶やご飯を炊くために使っているんですよ」と、安全に美味しく頂けることが山田湧水の魅力のようです。



ヨガのインストラクターである小林さんは、日出町内だけでなく近隣の別府市などでも教室をもっており、今では数え切れないほどの友人ができたようです。地域の行事にも積極的に参加している小林さんは、お神楽にも唯一の女性として参加しています。

明るくて暖かい雰囲気の青井朝輝さんと円さんは仲良しの若い夫婦。円さんは東京都出身、遠距離恋愛を経て10年前に日出町に嫁いきました。自然食品のお店で働いていた円さんは食の安全に关心があったこともあり、朝輝さんと一緒に農業をすることに抵抗はなかったといいます。

とはいって、外出のほとんどが車という生活や一から友達を作らなければならぬ状況に不安もあったとのことです。でも、車は乗っているうちに慣れたし、友達の輪は朝輝さんのつながりや、夫婦でお店しているオーガニックマーケットの仲間たちに広がっていました。

日出町に馴染むのに時間はかかりなかったようです。仕事もプライベートもいつも一緒に大変なこともあります、と想像しますが、「仕事上のものめ事を家に持ち込んでしまうこともありますし、逆もあります。でも家族で役割分担をして協力せざるを得ないのでね」

と笑顔。円さんの表情からは朝輝さんご家族に大切にしてもらつて幸せそうな様子が伝わってきました。

そんな円さんに日出町について聞いてみると、「贅沢を望まなければ生活に不便はない。過剰でない程度になんもある反面、田舎の良い所も残っている」と答えてくれました。

また、移住を検討中の人へは、「都心部以上に人とのコミュニケーションが必要です。恥ずかしがらずに教えてもらう姿勢を大切にしてほしい。日出町には教えてあげるのが好きな人が多いですから。私なんか最初のうちは分かつてることも分からぬフリをすることもありましたよ」と笑っています。

もう少し時間に余裕ができるたら自分たちで作った野菜を材料にした漬物やスムージーなどの加工品を販売する仕事をしてみたいという夢を持っている円さん。家族仲良く日出町での暮らしを楽しんでいます。

「早朝の海岸でヨガをするのが気持ちいい」と話す小林さんは、地域に溶け込みながら、多くの友達と自分らしいライフスタイルを満喫しているようです。後に日出町の印象をたずねると「住みやすさ、安全安心、全てを平均して過ごしやすい町ですね」と満足そうに答えてくれました。





# 日出に住んでよかつた 移住者の声 2

カメコヒロースターズ  
安部和人さん  
芽衣さん

「気持ちの良い空気」



日出に住んでよかつた

移住者の声 1

世界の中でも住みやすい街です。」

別府湾に沿って続く城下海岸遊歩道のすぐ近くに日本に来て1年になるエジプト出身のミナさんと韓国出身のイエンビさん夫婦が住んでいます。

選んで日本に来たそう。そして、日出町の大神地区で教会を運営しているご家族の紹介でここに住んだといいます。

んは、電車で大分市まで通っています。  
「駅がすぐ近くにあり便利です」というイ  
エンビさんは時々帰りが遅くなることが  
あるそうです。そんな時は、日出町で働い  
ているミナさんが食事を作って待つてく  
れています。

仲のよいお二人にとって、働く場所が  
近くにあり、美しい別府湾の景色や遊歩  
道のある日出町は、とても過ごしやすい  
まちのようです。

さんですが、現在は町内のカフェで働いています。カフェでは多くの人とふれあえて楽しいというミナさんは、「日出町は素晴らしいまちです。小さいまちですが、たくさんの店やスーパーがあり便利です。なにより、ご近所さんや住民がとても優しいです」とまちの印象を教えてくれました。

夫婦でアパートの周りを散歩していると、いつもご近所さんが挨拶してくれるのがうれしいというミナさんは、「私たちは、ここで愛され、敬意を払われていると感じることができます。妻も私も日出町の人気が大好きです」と地域の方に感謝の気持ちを伝えてくれました。

日本に来たときは、「どのくらい日本に滞在するかわからない」と言っていたミナさんですが、「現在の世界情勢は多くの困難な問題を抱えています。対立のない国や都市を探すのは困難です。しかしここ（日本）はまるで別の惑星のようです。とても安心です。多くの心配をせずに暮らせる日出町で結婚生活をスタートさせたのは、とても良い決断でした」と、今は本当に日出町を楽しんでいるようです。

最後にミナさんは「日本人は素晴らしいです。日本の文化は尊敬や敬意の文化です。個人よりもコミュニティを優先しています。他の国に持ち帰りたい本当にすばらしいものをもつていてますね」と笑

木製の扉を開けると、コーヒーの香りとともに気持ちの良い空間が目の前に広がるカメコーヒーロースターズ。2016年9月、近隣の市から日出町に移転してきました。

ら見える外の景色です。山々に囲まれた田んぼとその真ん中に立つ一本の木。夏は青々とした稻が風になびき、秋には稻穂が日を浴びて黄金色に輝きます。

「朝、店内で豆をローストしているときも季節を感じる」と話す和人さんは、「お客さまにもこの空気感を味わってもらいたい」と思っています。「でも、格好つけたお店にはしたくない」と思うお二人は、「軽トラでも気軽に立ち寄れるお店をめざしています」と笑います。

カメコーヒーロースターズは、「コーヒー」の専門店です。店内の焙煎機でローストした豆の販売、「コーヒー」やカフェラテ、トーストなどの提供をしています。

新しい拠点でお二人がめざすのは「デザインもできる「コーヒー屋さん」。芽衣さんはデザイナー兼イラストレーターで、店内の装飾や商品のラベルなども手がけています。「デザインの仕事をもっとオーブンで身近なものにしたい」と考えるお二人は、店内にデザインオフィスを設けました。そして、「コーヒー」を飲みながら気軽に「デザ

新しい店舗で気に入っているのは、窓か



# カレイなる日出の毎日

みなさん、日出町での暮らしを  
楽しんでいます！

## 実はキティちゃんの町

生野 葵さん 朱音さん 百紗さん

ハーモニーランドがオープンした当時、福岡市から2階建てのハーモニーバスで訪れ、「キティちゃんが動いていることに感動した」という生野葵さん。その後、旦那さんが日出町を気に入って家を建て定住してから十数年になりますが、ハーモニーランドが近くになり、『年間バス』所有は10年を超えると言います。

『KIRIMIちゃん.』のファンというお子さん2人と一緒に通う葵さんから、「パレードが終わって帰る時に握手するのが最高に盛り上がりますよ」とアドバイスをいただきました。



## 最高の釣り場あります

手島 一成さん

町外から月に2,3回は日出港と大神漁港に魚釣りを楽しみに通う手島一成さん。日出町を釣り場に選ぶ理由は「ゆっくりできる」とこと、「フカセ釣りで40センチのチヌを釣った、その感触があるから」と嬉しそうに話します。交通の便も良く、釣りのついでにちょっとした買い物にも適しているので自然と足が向くそうです。手島さんが美味しい魚を釣り、奥様が美味しい料理にして二人で食べるまでが釣りの醍醐味だそう。



## 安全安心な町づくり

防災士 池部 長行さん

「幸いに日出町は過去大きな災害が無く、安全安心なまちで知られているんですよ」と笑顔で答えてくれた池部さん。私たちが生きるうえで、何よりも優先されるべき重要な要素である安全安心なまちづくりに取り組んでいる日出町防災士会。防災士会の発足時から会長を続ける池部さんは、『まちあるき防災講座』をはじめとする各種研修会を開催し、地域防災意識の啓発に積極的に取り組んでいます。



## 日出町の温泉名人

宝都賀さんご夫妻

宝都賀名人が温泉めぐりを始めたキッカケは、温泉雑誌で温泉道についての記事を目にしたことが始まり。平成27年度の9月から3月の間に88湯の温泉を巡り、名人の称号を手に入れたそうです。宝都賀名人に、日出町から別府の温泉に通うのは大変ではないかと聞くと、特に気にならないとのこと。1日の休みに6ヵ所の温泉に行ったこともあるという宝都賀名人は、「日出町に帰るとホッとする」と言います。今はお気に入りの湯を中心に、一日一湯をじっくり味わいながら温泉めぐり2巡目にに入ったそうです。



別府八湯温泉道名人とは

別府八湯温泉道に参加する88湯をめぐり、「スパート」にスタンプを集めると「別府八湯温泉道名人」の称号が与えられる。

## 自宅前に畠のある生活

村尾 さんご夫妻

村尾さんが移住した物件の真ん前には畠がついており、現在は整体院や「NPOおばあちゃんの知恵袋の会」を運営する傍ら、家庭菜園もしています。畠にはのらぼう菜や春菊などを植えて収穫を待ちにしています。移住後は近所の方に誘われ、地区の餅つきやしめ縄作りを体験し、休日は陶芸や畠仕事、野草摘みと田舎暮らしを満喫!ときには物件の大家さんが野菜などをおすそ分けしてくれることもあるそうです。そんな日出町での暮らしを通して、「都会の目まぐるしさから離れ、地に足がついた感じがする」と村尾さんは笑顔です。



## 海が目の前にある暮らし

丸山 英樹さん

朝は7時から1~2時間、別府湾岸沿いの海をサップで楽しむ丸山さん。サップをはじめて3年になります。ラーメン店の経営もしながらサップや狩猟も行う丸山さんは「サップをやっていると友達が増えて楽しいですよ」と笑顔で話します。丸山さんのまわりには、別府市や大分市からも愛好者が集まってるそうです。シニアの方も無理せずにできるサップは『サップサーフィン』『サップヨガ』など自分にあった遊び方や楽しみ方のできるスポーツです。穏やかな波と美しい海のある日出町でマリンスポーツを楽しんでみませんか!



＼ 移住について、いろんなサポートを行っています！ ／

## お試し移住ツアー

日出町では平成29年度から移住後の生活を疑似体験できる「お試し移住ツアー」を企画しています。お試しツアーの内容は空き家バンクに登録されている空き家巡りや別府湾をゆっくり眺めながらの魚釣り、地域の観光地を散策する休日体験。人の温かさが伝わる地元の方々との交流会等を企画しています。日出町自慢の美味しい水や食事、雄大な自然がある田舎暮らしと交通も買い物も利便性のよい豊かな都会性。他にはない日出町のちょうど良い暮らしを日出町お試し移住ツアーで体験してみませんか？



空き家バンク物件巡り  
※写真はイメージです。

## お試し居住施設

綺麗な庭付き一軒家のお試し居住施設を準備しています。お試し居住施設を拠点に魚釣り等自然と触れ合ったり、美味しいものの食べ歩きをしたり、大分市まで電車に乗ってお買い物、あるいは近所をのんびり散策したり。新しい生活をするための就職活動や起業をするための調査等々、自分らしいライフスタイルを探しにワンランク上の田舎暮らしが楽しめる日出町でお試し居住を堪能してみてください。



※写真はイメージです。

## HiCaLiカフェ

移住の方々には嬉しい、暮らしに役立つ日出町情報が集まるコミュニティカフェです。空き家バンクに登録されている空き家・空き店舗情報など、移住後の生活に必要な情報があります。また、移住の先輩との交流や一緒に何かを楽しむ仲間募集等、移住後の生活を楽しむための情報の提供を行っていきます。自分のライフスタイルにあった情報を集めにお気軽にお立ち寄り下さい。  
※HiCaLiカフェでは定期的にフリーマーケットやチャレンジショップ出店等、力を合わせて多種多様な企画を行っていく予定です。是非イベントにも参加してください。一緒に日出町ライフを楽しみましょう。



## 「日出町空き家バンク制度」

### 町内にある空き家を日出町ホームページにて紹介しています。

南に別府湾を望み、北に鹿鳴越連山がそびえる恵まれた地形により、日出町の空き家バンクは自宅から海が見える物件の登録が多いのが特長です。特に物件の南側は日当たりが最高！

まずはホームページでお気に入りの物件がないかチェック！海の見える生活が貴方を待っているかも？

まずは利用登録をしておきましょう！

利用登録をすると、①新規登録物件のお知らせ、②空き家の内覧が可能です。

気に入った物件が見つかるまで根気強く探ししましょう！

日出町も全力で空き家探しを応援します！！

利用登録など空き家バンクに関するお問合せは日出町政策推進課まで(0977-73-3116)

## 華麗なる日出での暮らし、考えてみませんか？

自然が豊かな日出町ですが、都会の人が思う“自給自足の田舎暮らし”だけではなく、交通の利便性を生かして大分市や国東市方面へ通勤するなど、生活スタイルは様々です。Iターンや若い夫婦の移住者が多い町だからこそ、都会暮らしも田舎暮らしも楽しめる人々が多いのです。中には、休日や長期休暇の間だけ日出町に暮らす人もいます。

そんな「日出町で暮らしてみたい」と考える皆さんのために、気になるまちの様子をまとめました。



### 災害が少ない

梅雨時期に雨量が増えるため、年間平均雨量は1,600mm前後と比較的雨量の多い地域となります。大きな河川がないため、洪水、土砂崩れなどの災害は少なく、積雪による被害も少ないです。

### 暖かい気候

瀬戸内海型気候区に含まれ、年平均気温は14℃前後と温暖です。また、南向きのなだらかな地形のため、一日中陽のあたる町です。

- おもな山岳…七ツ石山、経塚山、板川山、百合野山、古城山、城山
- おもな釣り場…豊岡漁港、日出港、大神漁港

### 恵まれた自然環境

### 生活を楽しむ

### 子育てしやすい

### 買い物は町内で

中心部には、スーパー・マーケット、商店、コンビニエンスストアはもちろん、ホームセンター、衣料品店など各種揃っています。道路沿いの無人販売も楽しい。

### 水道料金の安さは、大分県内1位

1ヶ月2,156円(20トンまで)で使用できます。※平成28年4月1日現在

### 両親学級

子育てについてのお話や、妊婦体験・沐浴体験などをを行い、赤ちゃんのいる生活のイメージを持ちやすくなります。

### ホームスタートひじ

6歳以下の未就学児がいる家庭へ訪問し、先輩ママが話し相手になり一緒に出かけたり、フレンドシップを主とした子育てのサポートをします。

### ブックスタート事業

4ヶ月児健康診査のときに、親子で楽しい時間がもてるよう、絵本の読み聞かせをし、絵本をプレゼントします。

### 海の幸、山の幸

自家農園、釣りなど、田舎ならではの幸が豊富です。大神漁港では朝の7時半から朝市が行われ、お得意な価格で魚介類を購入出来ます。

### 小学生と国際学生との交流

立命館アジア太平洋大学(別府市)は、世界中から様々な学生が留学しており、日出町の小学生との異文化交流を行なっています。春は花見、夏は七夕、冬はクリスマスと、年間を通して様々な行事に参加したり、田植えや稻刈り作業を行うなど、地域に根付いた交流が育まれています。

### お母さん教室

妊娠・授乳期の食事・お産について、ゆっくり聞いたり話したりしたい方、他の妊婦さんと交流されたい方におすすめの教室です。

### 学校・保育施設

保育園(認可)5ヶ所・(認可外)1ヶ所/認定こども園3ヶ所/幼稚園5ヶ所/小学校5ヶ所/中学校2ヶ所/高等学校1ヶ所/支援学校1ヶ所/児童館3ヶ所/放課後児童クラブ7ヶ所

### こんなちは赤ちゃん訪問

日出町に生まれたすべての赤ちゃんのお宅を保健師や助産師が訪問し、心のケアを行います(産後うつスクリーニング)。

### 登山に釣りに

別府湾や大分市・別府市を望める景観の素晴らしい山が連なっています。また海岸には、アジやチヌ、カサゴなどが釣れる釣り場もあります。

- おもな山岳…七ツ石山、経塚山、板川山、百合野山、古城山、城山
- おもな釣り場…豊岡漁港、日出港、大神漁港

### 地産地消の飲食店

お仕事帰りに「ちょっと一杯」の居酒屋や、休日を家族で過ごすカフェ、地産地消の割烹料理と、様々なジャンルの飲食店があります。